

# あすの太田っ子を育てる 親への提言

## 乳・幼児期編



太田市教育委員会

# はじめに

近年、核家族化や共働き家庭の増加など子どもを育てる環境は大きく変化してきております。このような中、保護者の皆様にとりましては、育児不安や悩みを抱えながらも愛情を持って日々子育てに奮闘されていることと思います。

家庭は、子どもにとって最初の人間形成がおこなわれる場であります。それゆえ、子どもの健やかな成長を望むにあたり、家庭における親の役割というものは大変に重要なものとなってまいります。

そこで、本市では、これからの子どもたちが心身ともに健やかに成長されることを願い、家庭教育冊子「あすの太田っ子を育てる親への提言」を作成しました。

日常生活の中で、お父さん、お母さんが、仲良くいつも心をひとつにして、互いに信頼し合い・助け合う家庭、そして、感謝に満ちあふれ、明るく平和な家庭をつくることこそ、“人間性豊かな明るくたくましいあすの太田っ子”が育っていくものと思います。

これからの社会に生きる子どもたちには、広い心、健やかな心身、そして豊かな創造力をもち、家族や地域社会のために役立つような人に育ててほしいと誰もが願うものでありましょう。

「子どもは親の後ろ姿を見て育つ」といわれます。お父さん、お母さんには、是非とも我が子の良き手本となり、素晴らしい家庭をつくっていただくため、この冊子をご家庭でご活用されることを心より願っております。

終わりに、この冊子の作成にあたり、ご協力をいただきました太田市社会教育委員の皆様方をはじめとし、関係各位に対し心より感謝申し上げ発刊のことばといたします。

太田市教育委員会

# \* お役に立ちます \*

乳幼児期の家庭教育が

人生の一生を方向づけるといわれています。

この資料は、大切なあなたのお子さまの健やかな成長を願って、  
家庭教育のありかたを、年齢別に8区分に分けてまとめました。

『たくましい太田っ子』を育てるため、

是非ご活用ください。

- 1** お子さまの発育段階に応じて、ご家族に心がけていただくことがらを「育てるヒント」の欄にまとめました。  
しかし、お子さまの発育は百人百様です。個人差があるので、あせらずにお育てください。
- 2** 同一年齢の子ども達に見られる一般的な発達傾向を「このころの姿」の欄にまとめました。
- 3** 保護者の方に参考になることがらを「ワンポイントアドバイス」の欄にまとめました。
- 4** 巻末に子育てに利用できる主な施設名、およびその電話番号を載せてありますのでご活用ください。



# 目次

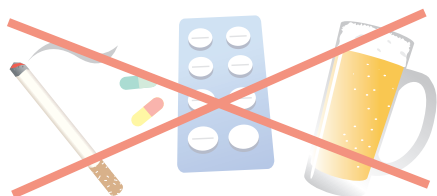
① 胎児期	1
子育てはお腹の中からはじまります	
② 誕生～おおむね 6 ヶ月未満	2
人間形成の基礎固めの時期です	
③ おおむね 6 ヶ月～おおむね 1 歳 3 ヶ月	3
子どもの視界・生活空間が広がる時期です	
④ おおむね 1 歳 3 ヶ月～おおむね 2 歳	4
親と子のふれあいを深めましょう	
⑤ おおむね 2 歳	5
遊びを通して自主性を育てましょう	
⑥ おおむね 3 歳	6
しつけの基本を身につけさせましょう	
⑦ おおむね 4 歳	7
善・悪の区別を教えましょう	
⑧ おおむね 5・6 歳	8
物は大切に、心は豊かに育てましょう	
子育てに利用できる主な施設及び電話番号	9

## ① 胎児期

\*子育てはお腹の中からはじまります

### このころの母親の姿

- 母親の感情がたかぶりやすい。
- 胎児の発育は、母親からの影響を受け易い。
- 母親はカルシウム・鉄分など多めにバランスのとれた食事を心掛けましょう。
- 酒・たばこ・くすりはお腹の赤ちゃんにさわります。慎みましょう。



### 育てるヒント

- 妊娠に気が付いた時から、胎児への語りかけを大切にしましょう。
- 生まれてくるわが子の育て方や将来について、夫婦で話し合ひましょう。
- 母親がゆったりとした気持ちで健康に過ごせるよう父親をはじめ家族みんなで協力しましょう。
- 出産を楽しみに、明るい家庭づくりにつとめましょう。

### ワンポイントアドバイス

- 主治医を見つけ受診先、分娩先を必ず決めておきましょう。
- 巻末の公共施設をご利用ください。



## ② 誕生～おおむね6ヵ月未満

\* 人間形成の基礎固めの時期です

### このころの子どもの姿

- 比較的眠っている時間が長い。
- 首が座ってくる。
- いろいろな要求を泣いて知らせるようになる。
- 音に反応するようになる。
- 目の前で物を左右に動かすと、それを目で追うようになる。
- 体重が生まれた時の約2倍位になる。
- お座りができるようになる。
- 人見知りをするようになる。
- 歯が生えるようになる。
- どちらの方向にも自分で寝返りができるようになる。
- ハイハイができるようになる。



### 育てるヒント

- 初乳を必ず飲ませ、母乳で育てる努力をしましょう。
- 人工乳の場合には、母乳の時と同じ姿勢で飲ませましょう。
- 育児書などに振り回されず、ゆったりとした心で接しスキンシップを大切にしましょう。
- おむつの交換・衣服の着替えはスキンシップの大切な場です。語りかけながら手の平でマッサージをしてやりましょう。
- ハイハイからだんだん行動範囲が広がるので、常に注意しましょう。
- 父親も抱いたり、おんぶしたりし、肌のぬくもりを通して親子の絆を深めましょう。
- 「いない いない ばー」「高い 高い」などをしてやさしくしてあげましょう。

### ワンポイントアドバイス

- 下着はこまめに取替えましょう。
- 母親だけに任せず、父親も子育てを楽しみ絆づくりに努めましょう。

## ③ おおむね 6 ヶ月～おおむね 1 歳 3 ヶ月

\* 子どもの視界・生活空間が広がる時期です

### このころの子どもの姿

- つかまり立ちから、やがてひとり立ち、ひとり歩きへと成長する。
- 「アーアー」「ウマウマ」「ブーブー」などを発するようになる。
- “ダメ”などの禁止の言葉がわかるようになる。
- 動く物に興味を持つようになる。
- 指先が使えるようになる。
- ものの違いが分かるようになる。
- 脳の発達が著しい。
- 何でも周りの物に関心を示すようになる。
- 感情の表現を声に出す。
- 快・不快・要求など、はっきりと表すようになる。
- ひとり歩きができるようになる。
- 離乳期には何にでも興味・関心をしめすようになる。



### 育てるヒント

- 離乳食を始めましょう。少しずつ固形食を与え噛む練習をさせましょう。
- 歯磨きを忘れずに！
- 成長に合ったおもちゃを与えたり、子どもの喜ぶ楽しい歌をきかせましょう。
- 自然に親しむ機会を作り、草花や小動物にも親しませましょう。
- 抱き上げ、あやし、スキンシップなどを大切にしましょう。
- 繰り返し歌を聞かせたり、言葉がけをしましょう。
- できる限り外気や日光にふれるようにしましょう。
- 危険な物は子どものそばに置かないように気をつけましょう。

### ワンポイントアドバイス

- 子どもの泣き声は大人へのサインです。言葉にならない子どもの要求にはきちんと応えてあげましょう。
- 人見知りは特定の大人との愛着関係が育まれている証拠です。必要以上に心配しないようにしましょう。
- 離乳食はできるだけ手作りで！愛情こめて！あせらずに！

## ④ おおむね 1 歳 3 ヶ月～おおむね 2 歳

\* 親と子のふれあいを深めましょう

### このころの子どもの姿

- 言葉の数が増え、指先が器用になる。
- 身近な指示言葉などが出てくるようになる（あれ）（これ）など。
- 動物・乗り物などの単語が理解できるようになる。
- 足がしっかりし、器用に指を使うようになる。

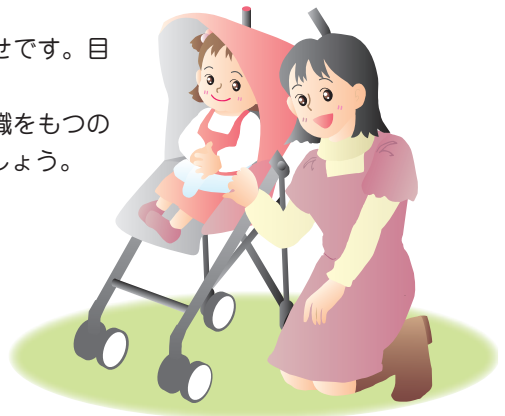


### 育てるヒント

- 絵本などで子どもの興味・関心を広げてやりましょう。
- 友だちに関心を向けてやりましょう。
- 犬や猫など、身近な生き物への親しみを育てましょう。
- 手あそび、おはなし、リズム感の育成などに心掛けましょう。
- 絵本を見ながら言葉あそびを始めましょう。
- 家族の協力で入浴と健康チェックをしましょう。
- 食べ物の好き嫌いを作らないようにしましょう。

### ワンポイントアドバイス

- 動きが活発になり、危険と隣り合わせです。目を離さないように！
- 歩けるようになり、外に向かって意識をもつので子ども同士の関わりを大切にしましょう。





## ⑤ おおむね 2 歳

\* 遊びを通して自主性を育てましょう

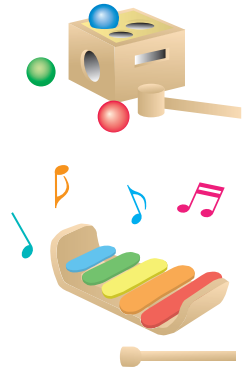
### このころの子どもの姿

- おもちゃ・砂・水などの遊びに熱中する。
- 動きが速くなり、器用さが増す。
- 自己主張をする。
- “まね”ができるようになる。
- 犬・猫など小動物に興味を持つようになる。
- 反抗心が出て来て「いや」が多くなる。
- 子供向けテレビ番組を見るようになる。



### 育てるヒント

- 走る・跳ぶ・投げるなどの力を育てましょう。
- 汚れを気にせず、遊ばせましょう。
- 子どもの驚き、疑問などに分かり易く答えましょう。
- 好奇心や自己主張を認めて、のびのび育てましょう。
- おもちゃや道具を与え、遊べるようにしましょう。



### ワンポイントアドバイス

- 「大きなケガ」に至らない為にも「小さなケガ」を恐れないようにしましょう。
- 自我の育ちを積極的に受け止めましょう。

## ⑥ おおむね 3 歳

### \* しつけの基本を身につけさせましょう

#### このころの子どもの姿

- ハサミなどが使えるようになる。
- 良い・悪いの区別がつくようになる。
- 好奇心が増し、何でも聞いてくるようになる。
- 単語をつなげて話せるようになる。
- 空間認識の言葉が言えるようになる（これ）（あれ）（それ）（ここ）
- 泥んこ遊び、水遊び、乗り物遊びなどが多くなる。
- 自由描きするようになる。
- 子ども同士の遊びに関心が向くようになる。
- 簡単な説明が順序よくでき、言葉によるコミュニケーションができるようになる。
- 自分のしたいことや、しようとしたことを邪魔されると、態度や言葉で反抗する「バカ」「いや」という言葉もタイミングよく出るようになる。



#### 育てるヒント

- 体を使い、活動できる機会を作ってやりましょう。
- 歌や絵本の読み聞かせの時間を持ちましょう。
- 安全なところでは、素足で動き回ることを奨励しましょう。
- 土や水、握って使う道具を使った遊びをさせましょう。
- 話しかけを多くし、豊かな言葉の環境を整えましょう。
- 子どもの発想を大切にしていきましょう。
- 遊びの中では時々けんかがおきます。じっと見守り、介入は控えめにしましょう。
- 友だちとの遊びの機会が持てるよう心がけましょう。
- 排泄のしつけをしましょう（おしっこ・うんちを無理強いしない）。
- 睡眠は規則正しくとらせましょう。
- 簡単な着衣・食事などは一人でできるように仕向けましょう。
- 何でもまねをします。良い見本を示しましょう。
- 「ありがとう」「おはよう」「いただきます」「ごめんなさい」などの簡単なあいさつを教えましょう。
- ほめる・叱るを通して、ものごとの良し悪しを教えましょう。
- 遊んだ後には、あとかたづけも教えましょう。



#### ワンポイントアドバイス

- 早寝・早起き・朝ごはんの習慣を心がけましょう。
- “とびだし” に気をつけて！（交通事故）
- みんなと遊べる機会と工夫を！

## ⑦ おおむね 4 歳

### \* 善・悪の区別を教えましょう

#### このころの子どもの姿

- 高いところに登る、走る、三輪車などにうまく乗れるようになるなど行動が活発になる。
- 良い悪いの判断ができるようになり、少しずつ我慢ができるようになる。
- 自己中心的ではあるが、分かりやすく話すと理解できるようになる。
- 衣服の着脱ができるようになる。
- 親のすることをしたがるようになる。
- 自分のできることを、進んでやろうとするようになる。



#### 育てるヒント

- やってよいこと、悪いことを親がはっきり示しましょう。
- 家族の中で善悪の基準をできるだけ一本にしましょう。
- 家族の中で子どもが何でも話せる雰囲気を作りましょう。
- まちがいをした時は、叱る前に良いこと悪いことを話し合い教えましょう。
- 諭す時は、子どもと同じ目の高さで話しましょう。
- “きまり” の大切さを教えましょう。
- お手伝いをしたがる時には、できるだけやらせましょう。
- お手伝いが上手にできたり、続けられたら誉め、楽しさを分らせましょう。
- 子どものやる気を大切にしましょう。
- 親が口だし手だしをしすぎないよう気をつけましょう。
- 時間がかかっても、自分のことは自分でさせましょう。

#### ワンポイントアドバイス

- 衣服の清潔、からだの清潔に心がけ、外出から戻ったら、手洗い・うがいの習慣をつけましょう。



## ⑧ おおむね 5・6 歳

\* 物は大切に、心は豊かに育てましょう

### このころの子どもの姿

- 遊びに創造性が出てくるようになる。
- 相手の立場も理解できるようになる。
- 少しずつ男女の意識をするようになる。
- 考えて行動する力が出てくるようになる。
- 判断する能力が出てくる。
- 文字への興味、関心が深まる。
- 個性がはっきりしてくる。



### 育てるヒント

- おじいさん・おばあさんやご先祖を大切にしましょう。
- 家庭はなごやかな雰囲気づくりに心がけましょう。
- 感謝の心を言葉で言えるようにしましょう。
- 両親が思いやりの心を持って行動しましょう。
- 子どもの思いやりの心を認め、共感しましょう。
- 生命の大切さを飼育・栽培・物語などでおしえましょう。
- 豊か過ぎる時代の中で、我慢する心・感謝する心を身につけさせましょう。
- 物を大切にする習慣を身に付けさせましょう。
- お金や物がなくても、楽しく過ごせる工夫をしましょう。
- 親は子どものわがままに負けないようにしましょう。



### ワンポイントアドバイス

- 朝起きたらトイレの習慣をつけましょう。用便は大事な日課です。
- おやつ・ドリンクの摂りすぎに注意！

## 子育てに利用できる主な施設及び電話番号

○市役所	0276-47-1111	○沢野児童館	0276-38-1991
○太田行政センター	0276-22-2603	○蕨川児童館	0276-46-9329
○九合行政センター	0276-45-6978	○鳥之郷児童館	0276-32-6601
○沢野行政センター	0276-38-4281	○強戸児童館	0276-37-7773
○蕨川行政センター	0276-48-6853	○休泊児童館	0276-37-9892
○鳥之郷行政センター	0276-32-6854	○宝泉児童館	0276-31-1130
○強戸行政センター	0276-37-4979	○毛里田児童館	0276-37-1314
○休泊行政センター	0276-49-0201	○尾島児童館	0276-52-2945
○宝泉行政センター	0276-32-2688	○世良田児童館	0276-52-5939
○毛里田行政センター	0276-37-1059	○木崎児童館	0276-56-8400
○尾島行政センター	0276-52-2341	○生品児童館（ポラン）	0276-20-9121
○世良田行政センター	0276-52-1002	○綿打児童館（コロソ）	0276-57-3837
○木崎行政センター	0276-56-1053	○藪塚本町児童館	0277-78-3577
○生品行政センター	0276-57-1055	○こども館	0276-57-8010
○綿打行政センター	0276-57-1041	○ぐんまこどもの国児童会館	0276-25-0055
○藪塚本町行政センター	0277-78-2111	○保健センター	0276-46-5115
○藪塚本町中央公民館	0277-78-5411	○尾島保健センター	0276-52-5200
○新田文化会館（エアリス）	0276-57-2222	○新田保健センター	0276-57-2651
○藪塚本町文化ホール	0277-78-0511	○藪塚本町保健センター	0277-20-4400
○社会教育総合センター	0276-22-3442	○平日夜間急病診療所	0276-60-3099
○学習文化センター	0276-48-6280	○家庭児童相談室	0276-47-1911
○中央図書館	0276-48-6226	○ファミリー・サポートセンター	0276-46-5811
○尾島図書館	0276-60-7288	○教育研究所	0276-20-7089
○新田図書館	0276-57-2676	○ヤング・テレホン	0276-52-6701
○藪塚本町図書館	0277-78-0512	○東部児童相談所	0276-31-3721
○児童センター	0276-25-6430	○太田警察署	0276-33-0110
○九合児童館	0276-48-1148		



## あすの太田っ子を育てる親への提言

### 乳・幼児期編

平成 22 年 3 月 改訂版第 1 刷発行

編 集 太田市社会教育委員

発 行 太田市（生涯学習課）  
〒373-0025 太田市熊野町 23 番地 19 号  
TEL. (0276) 22-3442

本書の内容を無断で転載、複製することを禁じます。

